

# どんどこももんちゃん

『どんどこ ももんちゃん』  
さく・え／とよたかずひこ  
(童心社刊)より

構成・演出／おさんぽ劇場  
美術／加藤典子  
音楽／八幡美佳



どんどこ どんどこ、ももんちゃん どこ行くの?  
どんどこ どんどこ、山をこえ 川をわたって  
どんどこ どんどこ、くまさんだって 投げとばす

小さいけれど、パワー全開ももんちゃん。まっしぐらに進む姿を、軽快な音楽とともにのおおくりします。

## アンケートより

絵本でも親しみのあるももんちゃんの登場に、1歳児の小さいお友達も大喜びでした。かわいいしぐさや言葉を覚え始める頃の、たどたどしいセリフ回しに、一緒になってまねっこしては指さしをして楽しめていました。橋渡りの場面では「がんばれ～」 「もうちょっと」と応援の声がとびかいました。

# カミナリカレー

作／和田周子  
演出／ちゅうから屋  
美術／福永朝子  
音楽／塩沢くみ

一人暮らしのおじいさんの家に、カミナリ坊やのゴロちゃんが落ちてきた! やんちゃなゴロちゃんにふりまわされ、おじいさんはイライラ、プンプン… でもちょっとだけ楽しくも思えてきます。初めてカレーを食べたゴロちゃん、思わず稲光をピカピカー!! おじいさんの宝物が大変なことになっちゃった!!

ケンカしたり一緒にカレーを食べたりした二人。ほんの一瞬の出会いですが、別れた時、心にぽっかりと穴があいてしまいます。年の離れた二人の友情物語です。

## アンケートより

おじいさんとカミナリ君の世界にどっぷりつかり込み、夢の世界で夢中になっていました。子どもたちの反応に合わせ、演じていただいた生の醍醐味を感じました。今の時代だからこそ、人の息づかいを感じることでできる“本物”に触れ、心から感動してほしいと感じました。

